

令和5年 2月27日  
河川部水災害予報センター

## 令和5年1月の北陸地方整備局管内の水文・水質状況

北陸地方整備局管内一級河川の主要な水文・水質観測所における観測結果及び水質事故の状況について発表します。

なお、掲載の数値は速報値であり、確定値と異なることがあります。

令和5年1月の調査地点における概要は、次のとおりです。

○生活環境項目のBODは、1地点で環境基準値を上回る値を観測しました。

- ・黒部川水系 黒部川 下黒部橋 BOD 1.6mg/ℓ (環境基準値 1.0mg/ℓ)

○健康項目で環境基準値を超えた地点はありませんでした。

○要監視項目で指針値を超えた地点はありませんでした。

○1月の水質事故発生件数は13件でした。

- ・北陸地方整備局管内で報告のあった水質事故は、13件でした。
- ・流出物質別では、油類13件でした。
- ・事故原因別では、操作ミス5件、交通事故2件、機器の故障1件、その他5件でした。
- ・県別では、新潟県8件、富山県1件、長野県3件、福島県1件でした。

※主な水質事故の概要は別紙のとおりです。

なお、本資料に関するデータ等については、北陸地方整備局ホームページにおいて提供していますので、そちらをご覧ください。

(ホームページアドレス <http://www.hrr.mlit.go.jp/river/suisitu/suicon.html>)

### 同時資料配付記者クラブ

新潟県政記者クラブ  
新潟県政記者クラブ  
富山県政記者クラブ  
石川県政記者クラブ  
福島県政記者クラブ  
長野市政記者クラブ  
長野県庁会見場

### 問い合わせ先 :

国土交通省北陸地方整備局 河川部

水災害予報センター長 松井 渉

代表 : 025-280-8880 直通 : 025-370-6770 FAX : 025-370-6781

北陸技術事務所(水質分析機関)

品質調査課長 近藤 敏

代表 : 025-231-1281 直通 : 025-231-8037 FAX : 025-231-1283

( 別 紙 )

北陸地方整備局に報告のあった主な水質事故の概要(概ね100Lを超えるもの)

発生年月日	水系名	河川名	原因物質の量	事故発生場所	事故の概要
2023/1/5	信濃川	信濃川-排水樋管	軽油・最大200L	新潟県長岡市蔵王	事業者より車両損傷による軽油流出した旨、通報があった。大半は側溝へ流出し、側溝は公共下水道及び排水樋管へ接続しているため、信濃川本線合流部及び支線流末を確認するもわずかながら油膜が確認された大部分は、事業者敷地内にとどまったため、吸着マットを設置し、対応を行った。
2023/1/5	千曲川	千曲川	灯油・約150L	長野県飯山市大字飯山神明町	事業者より保有しているホームタンクから灯油が流出した旨、通報があった。取り扱い不注意によるもので、消防がマットを設置し対応した。
2023/1/6	小矢部川	小矢部川	灯油・最大240L	富山県南砺市竹林	市民からホームタンクより灯油を漏洩した旨通報があった。付近の側溝に吸着マットを設置。下流域付近を巡視したが、油膜を確認できず対応は終了した。
2023/1/7	信濃川	猿橋川-稲葉川-用水路	灯油・約100L	新潟県長岡市富島町	市民からホームタンク小分け中に灯油を漏洩した旨通報があった。付近の道路側溝、用水路に吸着マットを設置。河川では油膜・油臭は確認されず対応は終了した。
2023/1/13	信濃川	信濃川-水路	重油・推定400L	新潟県津南町大字下船渡	周辺住民から側溝に油が流れている旨、通報があった。原因は事業者がホームタンクの撤去作業中に誤って倒してしまい、中に入っていた重油を全量流出させたもの。事業者敷地内の油は吸着マットで処置。下流側の池に溜まった油は町が吸着マットを設置し対応した。河川への影響を確認したが油臭・油膜は確認されなかった。
2023/1/27	信濃川	信濃川-魚野川-大源太川	灯油・推定800L	新潟県湯沢町土樽	原因事業者より屋外タンクの故障により灯油漏洩した旨、通報があった。現地確認の結果、ポンプのパッキン部分の破損により流出したことが判明。漏洩量は推定800L。一部防油堤を越えて駐車場へ漏洩し融雪水とともに側溝へ流出した。消防が吸着マットで周辺の油膜を処理。河川については夜間により確認できなかったため翌朝確認したが、油膜油臭は確認されなかった。